

視点 View Point

い だ か ず も と
飯田 一基氏

公益社団法人南長野青年会議所
2025年度理事長

変化の激しい時代において地域課題を解決するには、私たち一人ひとりがリーダーシップを発揮し、何ができるかを考え、行動に移すことが求められます。今年度、南長野青年会議所のスローガンは「未来を創る 変革の一步」としました。この地域の未来を輝かせるため、メンバー一人ひとりが変革を恐れず新しい一歩を踏み出します。私は理事長としてその環境づくりに注力します。

一人ひとりが 未来を創る変革の当事者となるために

**会員が成長しやすい
環境づくりに注力**

南長野青年会議所2025年度理事長に就任されました。抱負をお聞かせください。

飯田 南長野青年会議所の会員数は減少傾向にあります。また、これまで組織の中心だった昭和生まれの多くが抜けたことで、会員のほとんどを平成生まれが占めており、彼らの考え方や、これまでの活動の仕方や組織の運営方法にズレが生じています。こうした状況が続くと、組織の活力や事業の規模、円滑な運営にまで影響を及ぼす可能性があります。

理事長として私は、これから南長野青年会議所を牽引する世代が動きやすく、成長しやすい環境をつくりたいです。それが新入会員の増加も促し、組織に新たな視点とエネルギーをもたらすはず。会員力の強化こそ、地域社会への影響力を強化する土台です。

ほぼボランティア活動の青年会議所(以下、JC)へ、自らも個人事業主として事業を行いながら入会する会員は、JCでの活動が自らの仕事につながればと少なからず考えています。仕事へつなげたいのなら、事業や組織運営に進んで関わって学んでほしい。自分の長所を伸ばすにしても足りない部分を補うにしても、事にあたっては入念な準備をし、たとえ失敗しても自分の至らなさに気づける人間になってほしい。JCが志す恒久的な世界平和や地域課題の解決について、自分なりの目標を持って活動し、成長を遂げたうえで卒業してほしい。そう願っています。

**スローガンは
「未来を創る 変革の一步」**

飯田 このまちがこれからも輝き続けるために、地域全体が一体となって新たなつながりを築くことが重要です。私たちとは異なる視点を持つさまざまな団体の皆様との連携は欠かせません。

南長野地域は文化や歴史の遺産が多く、またインフラが充実していて利便性も高い地域です。一方、地域を支える人々の数は年々減少しており、将来的な担い手不足が懸念されます。地域が持つポテンシャルを最大限に引き出し、それを次代へと受け継いでいくためには、**未来の南長野地域をどうしたいか、その方向性について、他の団体の皆様と議論して共通意識を持ちたいです。**そのうえでありたい姿に向かって互いに思考を止めずに取り組み、途中で提案と改善を繰り返しながら進んでいかれたらと願っています。

南長野青年会議所は非常にアットホームなチームです。一人ひとりが個性的で感受性豊かで、これらからどんどん伸びる団体だと信じています。地域の未来を輝かせるため、**変革を恐れず新しい一歩を踏み出していきますので、本誌をご覧の皆様には、ぜひご助言、ご支援をいただきますようお願いいたします。皆様とざっくばらんに話せる機会を私たちが積極的につくってまいります。**

今年度のスローガンも理事長のそうした思いに基づいているんですね。

飯田 今年度のスローガンは「**未来を創る 変革の一步**」としました。昨今、世界は急速に変化し、私たちの社会もその影響を強く受けています。厳しい環境のもとで地域課題を解決するには、私たち一人ひとりがリーダーシップを発揮し、何ができるかを考え、行動に移すことが求められます。個々が世の中の変化を前向きにとらえ、**これまでの枠にとられない柔軟な視点と積極的な姿勢で変革の一步を踏み出し、地域の発展に寄与することが必要です。**

言うまでもなく南長野青年会議所においても、持続可能な組織とするため、変えるべきところは変えていかなければなりません。このスローガンを掲げた私の仕事は、1年をかけて組織の中に「変えやすさ」をつくることです。今年度は、計画した事業以外にも会員から提案があれば実施していきたいと考えています。

**10月には他団体と協力し、
街コンを実施**

今年度はどんな事業に取り組まれますか。

飯田 2月には、小学校高学年を対象にドローンを使ったプログラミング教室を設けました。ますます利用が拡大しているドローン技術に子ども頃から触

れることで、彼らの未来の数ある選択肢のひとつにしてほしいと願いました。

5月はわんぱく相撲大会長野場所を開催し、6月にはその長野県大会を開催します。

7月は、姉妹締結しているJC IKOREA西大邱との国際交流事業を予定しています。

10月は、篠ノ井を中心とした**街コン**を企画しています。近年、長野県の人口は減少の一途をたどっており、原因のひとつに婚姻数の減少があると言われています。そこで、商店会連合会や住民自治協議会のご協力をいただき、この地域の施設を活用して独身者の出会いと交流の場を設けます。

11月は、当青年会議所が来年初立65周年、認承55周年を迎えるにあたり、過去に周年を経験された先輩方をお招きして勉強会をし、あわせて長期ビジョンの達成状況の確認や発信等も行います。

これらの他に、会員が自主的に企画した事業として、子どもの居場所支援を学ぶグループワークや、学生考案の弁当をキッチンカーで披露することなどを予定しています。

**まちの未来のありたい姿を
議論し共有したい**

長野商工会議所など他の団体との連携についてどうお考えですか。

DATA

公益社団法人南長野青年会議所
[設 立] 1961(昭和36)年
[活動内容] まちづくり、ひとづくり、
青少年育成、国際交流
[所 在 地] 長野市篠ノ井布施高田895-1
[T E L] 026-292-2310

横顔

10月から4月までは酒の仕込みで朝5時に起き、翌日2時、3時に寝る生活になり、本人いわく「酒のことばかり考えている」。趣味は料理や読書など。